

平成21年度 町政執行方針

『町民と行政との協働』 『地域の特性を活かす』 『自助と自立』

水貯水施設の整備を推進してまいります。

また、沿岸水域の水産資源の維持・増大と安定的な漁獲を確保するため、引き続きシヤマモふ化放流事業・ホツキ稚貝放流事業・ヒトデ駆除事業等に対し財政支援を図ってまいりますとともに、新たな資源確保に関する計画を推進します。

内水面漁業振興につきましては、日高地区のヤマベ、ニジマス等の養殖を中心とした自然の中で渓流釣りを楽しんでいた、だからこそPRを実施するとともに、町内事業者による遊漁事業に対する運営費を引き続き助成し、自然増養殖のための発眼卵埋設事業を継続して試験的に実施します。

◎林業の振興

林業につきましては、「災害に強い森林づくり・自然環境を大切に育てる林業」を目標に、日高町森林施行計画に基づき、森林環境保全整備事業を中心に着氷被害地の造林を進めるとともに、森林状況を把握しつつ、利用可能な資源については人工林の除間伐を推進し、環境対策にも意を

注ぎながら適正な森林整備を実施いたします。

また、被災を受けた山地につきましても、住民生活や生業に配慮し、北海道や北海道森林管理局と連携しながら、山地防災・治山事業を積極的に実施いたします。

◎商工業の振興

消費者ニーズの多様化、町内の大型店や近距離にある都市圏での大規模な商業施設の整備に加え、原材料の高騰などの影響により町内の商工業者を取り巻く環境は極めて厳しい状況となっております。

こうした状況下において、町といたしましては、昨年10月31日スタートした緊急保証制度により金融機関から融資を受けた事業者に対し、信用保証協会の保証料の一部を助成しております。

また、日高町商工会では、地域資源を活用した事業に積極的な取り組みを進めており、会員支援と組織基盤の強化を図るとともに、地域社会に貢献する活動を展開しております。魅力ある商店街づくりを目指す活動や商工業を活性化するための取り組みなど

に対して支援を進めてまいります。

◎観光産業の振興

観光につきましては、ホツカイドウ競馬の開催日程の大半が門別競馬場で実施されることになり、新たな観光客の入り込みが期待されます。門別競馬場を活かした「日高町観光活性化計画」の整備を進め、事業の実現に向けた体制づくりを推進し、特色のある日高町の観光づくりに努めるとともに、既に取り組みを進めております「日高地区観光再開発ビジョン」については、日高山脈をキーワードとした特色のある観光メニューづくりに努めてまいります。

これらの地域資源を最大限に活用し、有機的な連携を図れるよう進めてまいります。

快適なまちづくり

次に、快適なまちづくりを目指した生活環境の整備について申し上げます。

◎道路の整備

はじめに道路整備であります。

すが、町民の日常生活に不可欠な道路につきましては、安全性と快適性を備えた住民生活環境基盤の向上のため、地域に密着した道路網の効果的な整備の促進を図り、歩行者の安全確保・生活の利便性に配慮した整備促進を補助事業を活用するなどして計画的に進めてまいります。

高規格幹線道路につきましては、現在富川ICより門別本町ICまでの区間の整備を進めております。平成23年度には門別本町ICの開通が予定されており、それに併せて交通量の増加が予想されますことから、道道正和門別停車場線の整備・道道比宇厚賀停車場線の交差点改良を含め、厚賀ICまでの早期開通に向けて、引き続き関係機関に要請活動を進めてまいります。

また、北海道横断自動車道につきましても、今年度においてトマムから占冠まで、平成23年度には夕張までの区間が開通する予定であり、これにより国道274号線と並行する高速道路が全線開通となります。

幹線道路網の整備により、日高地区における通過車両が

減少し、地域の商業や観光へ顕著な影響が想定されますことから、特色ある日高地区の地域振興対策を更に進めるとともに、日勝道路の交通安全対策や改良工事の継続を関係機関に強く要望してまいります。

◎町営住宅の整備

町営住宅の整備につきましては、「日高町公営住宅ストック総合活用計画」を策定するとともに、厚賀団地に1棟4戸、北通り団地に2棟8戸を建設することとしております。更に既存住宅の維持管理も計画的に進めてまいります。



公営住宅(厚賀団地)

◎上下水道の整備

下水道事業につきましては、門別地区において汚水事業として富川南2丁目汚水管

整備事業を実施するとともに、下水道汚水処理施設の適切な維持管理と水洗化の普及に努め、平成20年度を初年度とする5か年計画で厚賀処理区域の下水道施設(農業集落排水)の更新事業を継続実施してまいります。

また、下水道未処理区域におきましては、生活環境の改善と公衆衛生の向上を図るため、引き続き合併浄化槽の設置に対する補助を行ってまいります。

下水道事業につきましては、本年度から2か年計画で富川東6丁目地域の水道水の量及び水圧低下の解消に向けて、富川増圧ポンプ場増設事業を行うとともに、富川南2丁目水道管布設工事と老朽化した石綿セメント管の更新事業を実施し、簡易水道事業につきましては、本年度より施設管理業務の一部の民間委託及び道路改良に伴う配水管移設工事を行い、両事業とも安全で良質な水道水を供給してまいります。

◎生活環境の整備

生活環境の整備につきましては、排出されるゴミの量が

増加傾向にありますことから、ゴミの分別収集を徹底するとともに、ゴミ処理コストの削減を図り、住みよい環境の保持に努めてまいります。

安心して暮らせるまちづくり

次に、健やかで、安心して暮らせる町づくりについて申し上げます。

◎健康づくり

最初に、すべての生活の源となる「健康」についてであります。町民の皆様が、生涯を通じて健康で明るく、生き生きとした心豊かな生活を送ることができるよう乳幼児から高齢者まできめ細やかな健康づくりを推進するため「日高町保健計画」に基づき健康づくりに取り組んでおります。

母子保健対策といたしましては、子供が健やかに生まれ育つよう、妊婦の一般健康診査の無料受診券交付制度を実施しておりますが、本年度からは、従前の5回に對しまして、最大14回の健診が無料で受けられることができるよう

に改正をいたします。これにより、出産までのほぼ全健診が無料で受診できることとなり、経済的な負担の軽減と定期健診の確実なる受診により母子の健康確保ができ、出産までの安心感を与え出生率が少しでも向上するよう期待をしております。

生後間もない乳児のいる家庭の育児に関する不安や悩み、子育て環境、養育環境に必要な支援を求める声の高まりを受けて、昨年から実施しております「こんにちは赤ちゃん事業」での家庭訪問を継続し、子育て支援を進めてまいります。

また、成人保健対策といたしましては、高齢化の進展する中で、生活の質を高め、健康寿命を延伸し、元気で明るい生活を維持できるよう、とねっこ館を活用するなどして健康増進対策を推進してまいります。

新しい医療改革制度の一つとして2年目を迎えます生活習慣病に着目した特定健診及び特定保健指導につきましては、受診率の向上を目指し、健診制度の周知と受診促進を継続するとともに、早期に保

健指導による運動習慣の定着やバランスのとれた食生活などの改善を行うことで発病のリスクを抑え、生活の質の維持及び向上を図りながら医療費の抑制と健康づくりを進めてまいります。従前からのガン検診、骨粗しょう症検診、成人歯科検診等各種検診事業を引き続き実施してまいります。

また、地域の健康づくりを進めるため保健推進員の皆様の協力をいただき、健康づくりの基礎となる食の大切さを伝える食育事業のほか、日高地域、門別地域の共同事業として、「樹魂まつり」への参加交流や「健康まつり」におけるヘルシー試食の提供をする取り組みを実施し、両地域の一体感醸成にも努めてまいります。

◎子育て支援

次に、子育て支援についてであります。

保育所の運営につきまして、子育て支援の根幹をなすものとして、創意と工夫により経費の節減に努めながら柔軟な運営を進めているところであり、門別地区の農